

何も言うまい。そっとしておこう。 そんなふうに接していませんか。 きちんと伝えることが大切です。



- 本人がやったことを具体的に言う。
- そのことによって、自分がどんな気持ち(動転、怒り)になり、
現実にどんな支障が起こったかを伝える。
- 今後は本人にどのようにして欲しいかを話す。

精神疾患を持つ方は、今までたくさんのことに傷つき
敏感になっていることが多いため、本人の行動や発言で問題が起きても、
家族は本人に言いづらい場合があります。
でも、本人が起こした問題などは適切にアドバイスしてください。
勇気のいることですが、問題がもっと大きくなる前に。

監修：慶應義塾大学 教授 大野 裕 先生